

事務事業名		介護保険利用者負担軽減事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		長寿支援課	H28係等名	介護保険係	事業種別	政策	開始	12	終了
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
		施策	35	高齢者福祉の推進					
目的	対象(誰・何を)	介護サービス利用料の本人負担の支払いが困難な方			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	介護サービス利用料の本人負担の支払いが困難な方でも、安心して必要なサービスが受けられる。				利用者負担軽減措置の必要な人の数		1747	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	利用者負担軽減措置の認定者/利用者負担軽減措置の必要な人数(%)			100	100	100	-	
	定性目標								
事業概要	<p>低所得等の理由により、介護サービス利用料の本人負担(費用の10%)の支払いが困難な方の利用料の一部を軽減する。飯田市の要綱に基づいて行っている事業である。</p> <p>介護保険制度の改正により、施設給付が見直しとなり、保険給付の対象から外れた通所系サービスの食費について、国の制度として低所得者への負担軽減が行われないことから、市単事業として自己負担分を一定額軽減する事業を実施する。</p>								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 社会福祉法人等による生活困難者の利用者負担軽減 2 通所系サービス食費軽減 通所系サービスの食費について、低所得者の自己負担分を一定額軽減する(市単)				社会福祉法人減免対象者		99人		
				通所系食事軽減利用者数		860人			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		5,826	6,645	6,555	5,212	(県)介護保険事業費補助金(国1/2、県1/4)			
国庫支出金									
県支出金		331	843	366	843				
起債									
その他									
一般財源		5,495	5,802	6,189	4,369				
人件費計(千円)②		179		0					
正規職員所要時間		50							
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		6,005	6,645	6,555	5,212				
事業内容・目標達成状況の振り返り		該当者への通知やケアマネへの制度活用の周知を行った。							
改革改善の考え方	①問題点	通所系サービス食費軽減事業は、介護保険制度導入時に、通所系サービス利用者の自己負担増に対する激変緩和措置として開始した事業であるが、長年が経過し当初の目的は果たしたため、対象者の限定することが必要。							
	②改革提案	H28年度より通所系サービスの対象者を、特に所得の低い者へ限定する。							